

令和8年度 昭和小学校 グランドデザイン

本校の特色・児童の実態から
保護者や地域の願いから
令和7年度の学校評価から
学校運営協議会委員から

徳島教育大綱(第4期)

個性と国際性に富み、夢と志あふれる「人財」の育成

徳島市教育振興基本計画(第4期)

かがやきの人づくり

～文化を育み、未来へ飛翔する人づくり～

学校教育目標

**心身ともに健康でたくましく、人権を尊重し、
主体的に活動する人間性豊かな児童を育成する。**

令和8年度 めざす子ども像

自分で考え、判断し、主体的に行動することのできる子ども

- 1 「なりたい自分」の実現に向けて、伸びていく子ども
- 2 自分も他者も、同じように大切にする子ども
- 3 あきらめずに挑戦し続ける子ども
- 4 学ぶことの楽しさを味わう子ども
- 5 互いの特徴や特性を認め合い、多様性を受け入れられる子ども

知

**確かな学力を身につけた
児童の育成**

- 根拠に基づいた自分の考えをもつことができる。
- 自分の考えを自分の言葉で伝えられる。

徳

**自分も人も大切にできる
心豊かな児童の育成**

- 素直に「ありがとう」が言える。
- 自分のよさを自覚できる。
- 周りの人とのかかわりを大切にできる。

体

**心身ともに健やかな
児童の育成**

- 困難に挑戦することができる。
- 人と比べず、自分の努力や成長を認められる。
- 自分の命を自分で守る(防災・安全)。

学び続ける児童の育成

- ① 基本的生活習慣と学習規律の定着
- ② 学ぶことの楽しさを感じる「分かる」「楽しい」授業の推進・充実
- ③ 「昭和スタイル」に根ざした授業改善
- ④ 学習規律・学習習慣の定着を図り、児童自らの学ぶ態度の育成

誰一人取り残されない 教育の推進

- ① 教育活動全体を通して行う人権感覚の醸成と自尊感情の育成
- ② 児童の多様性が担保され個々のウェルビーイングが向上する教育環境の整備
- ③ 個別最適・協働的学びの一体に向けた取組の一層の推進
- ④ ICTの学習場面に応じたより効果的な活用

多様性を育む教育の推進

- ① 「徳島県人権教育推進方針」に基づき、人権教育の実践に関する教職員研修を実施
- ② 全ての子どもの人権が尊重される学校づくりを進めるため、多様性を認め合う人権教育の充実
- ③ 人権教育に関する指導方法の工夫・改善及び研修の充実

地域・家庭・学校が連携し、協働する教育の推進

- ① 基本的生活習慣と学習規律の定着
- ② 児童が「居場所」と感じられる安心・安全な学級・学校づくり
「共に子どもを育てる」意識から進める家庭との連携
- ③ 学校運営協議会との連携を核とした、地域教育資源の積極的な活用

法令遵守・コンプライアンスの徹底

- ① 「誠実な教職員が働く、信頼できる組織」をめざし、質の高い教育活動を提供
- ② 周りの教員とのチームワークの中で、切磋琢磨し、喜びや悩みを共有できる環境づくり
- ③ 風通しのよい職場づくりと「働き方改革」の一体的推進

ともに のびよう 昭和っ子